

病院の概要(2018年度)	
病院長	荒木 康之
設 立	1952 (昭和27年)
病床数	743床 一般：715床 精神：28床
診療科数	37科
職員数	1,991人
一日平均入院患者数	712.1人
一日平均外来患者数	1,794.4人
救急患者数 / 年	30,888人
救急車取扱い数 / 年	6,878人 (救急科)

《連絡先》
 〒730-8518 広島県広島市中区基町 7 番 33 号
 電話番号:082-221-2291 (代表)
 FAX 番号:082-223-5514 (代表)
<http://www.city-hosp.naka.hiroshima.jp/>

《病院見学等問合せ担当》
 事務室総務課人事係 (研修管理委員会)
 有馬・近藤・長谷川
 E-mail: hiro-kensyu@hcho.jp

20200626

～ 交通アクセス ～

【電車】

- JR 広島駅(山陽本線)方面から
 広島電鉄 2系統宮島線 約12分 紙屋町東下車
 徒歩 約7分
- JR 横川駅(山陽本線)方面から
 広島電鉄 7系統 約13分 紙屋町西下車
 徒歩 約9分

【バス】

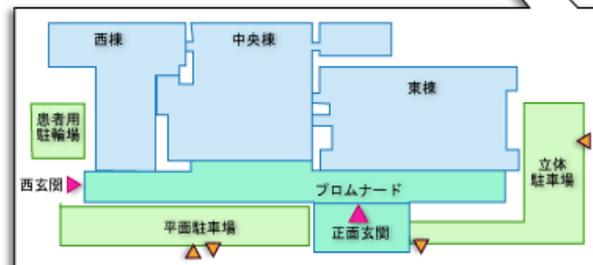
- バスセンター下車 徒歩 約7分

【アストラム】

- 県庁前下車 地下道より直通

【飛行機】

- 広島空港→バスセンターまでバスで約50分位



地方独立行政法人広島市立病院機構
 広島市立広島市民病院
救 急 科
のご案内
基幹型・救急科領域

当院は、基幹型・救急科専門研修プログラムの基幹施設です。

	基幹型専門研修プログラム名等	期間
基幹施設	広島市立広島市民病院救急科研修プログラム	3年
連携施設	広島大学病院・岡山大学病院 兵庫県災害医療センター・広島市立安佐市民病院	

20200601



**最高の仲間と、
最高の場所で、
最高の研修を！**

救急科志望のみなさんへ 救急科のご案内

研修カリキュラム

救急科専門医プログラムの基幹型研修施設です。

岡山大学高度救命センター、広島大学病院高度救命センター、兵庫県災害医療センターが連携施設として研修可能

広島市立安佐市民病院高次診療部が主な研修病院です。

3年間で救急専門医取得を目指します。

カンファレンス等

救急科のみのカンファレンスは毎月2回行っています。また総合診療科、循環器内科、脳血管カンファレンスを行っています。

病院内 ICLS 院外 JATEC JPTEC DMAT

広島地区の若手医師を中心とした勉強会を市場医師中心に開催し、generalが見られる研修医を育てる活動を行っています。毎月1回の初期研修医に対する講義も後期研修医の仕事で「教えることは学ぶこと」を実践しています。

指導医の紹介

救急科 主任部長 内藤博司



広島市の成人救急医療の中心として頑張っています。

救急科は北米型 ER 型救急体制を採用し、風邪から CPA まであらゆる病態の初期治療を経験できます。また住所のない患者さんから世界の要人まで受診されます。

救急患者受診者数 (30,888 人 2018 年度)
救急車搬入台数 (6,878 件 2018 年度)
共に **広島県で一番**です。

勤務形態は、3交替制勤務を採用しており、救急科としては日本一の労働条件ではないかと自負しております。

基本的には入院診療は行っておらず、入院治療は各診療科が行っています。希望があれば救命救急センターでの病棟管理も可能です。

症例内容は、内因性疾病（特に循環器疾患 消化器疾患 脳血管障害）が大半を占めるため、「外傷はちょっと苦手」「総合診療大好き」といった ER 型救急を行いたい先生には最適な診療科です。

今後救命センターでの重症管理部門も充実しますので重症管理に興味がある方も是非来てください。

人間に興味がある方もどうぞ。

現在のスタッフは 9 名（救急科専門医 8 名、感染症専門医 1 名）＋各診療科からのローテーター後期研修医 2 名です。

救急科 部長 市場稔久



「楽しく仕事できる人大募集！」

ER では様々な疾患を診療しています。よくある症例、まれな症例をいろいろな科の先生と楽しく勉強しています。元気、やる気があるいろいろな症例！診たい人、是非一緒に勉強しましょう。

初療室と救急専用 CT



診察室

